

様式1 (主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	3-(1)-ア	全産業における労働生産性の向上	施策	①リゾテックおきなわの推進による産業DXの加速化
			施策の小項目名	○全産業におけるDX促進
主な取組	i-Construction及びBIM/CIM等の促進		対応する成果指標	各種支援によりDXの取組が促進された企業数(累計)
施策の方向	・小売業や飲食店・宿泊業等サービス業における予約・注文のオンライン化やキャッシュレス決済の導入、建設産業におけるi-Construction及びBIM/CIM等の促進、医療・介護分野におけるロボット・ICT化、農林水産業におけるドローン活用及びデータ分析等による生産性向上など、全産業におけるDXを促進します。			

1 取組の概要 (Plan)

主な取組(アクティビティ)	実施主体	年度別計画			
		活動指標(アウトプット)			
		R4	R5	R6	
建設現場における生産性向上と労働環境の改善を目的に、講習会の開催等によりi-Construction等の促進を図る。	県	i-Construction及びBIM/CIMに関する要領改定及び普及・啓発の講習会の開催			
		講習会の開催回数(累計)			
		1回	1回(2回)	1回(3回)	
担当部課【連絡先】	土木建築部技術・建設業課		【 098-866-2374 】	関連URL	—

様式1 (主な取組)

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況				(単位：千円)			
予算事業名	公共事業支援統合情報システム事業 ICT研修委託業務			予算事業名	公共事業支援統合情報システム事業 ICT研修委託業務		
主な財源	実施方法	R3年度 決算額	R4年度 決算見込額	R5年度			
県単等	委託	—	990	主な財源	実施方法	当初予算額	
				県単等	委託	1,300	
令和4年度活動内容				令和5年度活動計画			
ICT施工技術者支援者育成講習会を3回開催し(その内2件は国の支援による開催)、ICT活用工事について普及を図った。				ICT施工技術者支援者育成講習会を開催し、ICT活用工事について普及を図る。			
活動指標名	講習会の開催回数(累計)		R4年度			進捗状況	活動概要
実績値	R2年度	R3年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		
	—	—	3回	1回	100.0%	順調	ICT施工技術者支援者育成講習会を開催し、ICT活用工事についての普及を行った結果、活用実施件数は21件であった。
進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果							
目標を超える回数のICT施工技術者支援者育成講習会を開催するとともに、ICT活用工事の対象となる工種の追加を行うなど、取り組みは順調である。							
(2) これまでの改善案の反映状況							
令和4年度の取組改善案				反映状況			
—				ICT活用工事の対象となる工種を追加し、その追加となった工種の概要説明についても講習会と合わせて行った。			

様式1 (主な取組)

3 取組の検証 (Check)		4 取組の改善案 (Action)	
類型	内容	類型	内容
① 県の制度、執行体制(内部要因)	ICT活用工事を促進させるため、工種の拡大や講習会を開催し、周知を図る必要がある。	⑤ 情報発信等の強化・改善	引き続き講習会を開催することで、ICT活用工事への取り組みを促進させ、生産性向上と労働環境の改善を図る。